

いせとく 中学部だより

群馬県立伊勢崎特別支援学校 中学部
令和7年4月11日（金） 第2号

中学部の作業学習が始まります！



中学部では、毎週（火）（金）の午前中に学部縦割りグループで「作業学習」をしています。時間は10:15～11:45で間に10分間の休憩があります。

作業学習は、その作業ができるようになることだけが目標ではありません。作業学習を通して「働く姿勢や態度を身につける」ことが第一目標です。「早く、正確にできるようになる」ことはその次の段階です。

まずは、作業場所に時間を守って集合する、先生の話や指示を素直に聞く、時間いっぱいまで頑張る、を共通の目標としています。



<作業班の編制について>

生徒の力を十分に伸ばすためには適性を見極めることが必要であり、年度末のアセスメントシートをもとに班編成をしています。

★アセスメントシートとは??

指示理解はどうか？作業への取り組みはどうか？安全に気をつけられるかな？コミュニケーションはどうか？と細かくチェックしています。

木工班

車のおもちゃ、鍋敷き、スマホスタンドなどを作ります。
ヤスリがけや糸鋸、穴開け、オイル塗りなどの仕事をしています。

エコ・園芸班

花を育ててドライフラワーやその加工品をつくる仕事と、空き缶をつぶす仕事の二刀流です。外で作業することもあります。

手芸班

ビーズアクセサリー、ハンガーモップ、刺し子布巾などを作ります。
座って作業する時間が多くなります。

紙工班

カレンダーやコースター、メモ帳などを作っています。
紙すきの原料の牛乳パックを加工しています。

工芸班

他の作業班の仕事を部分的にしたり、工芸班独自の製品作りをしたりしています。

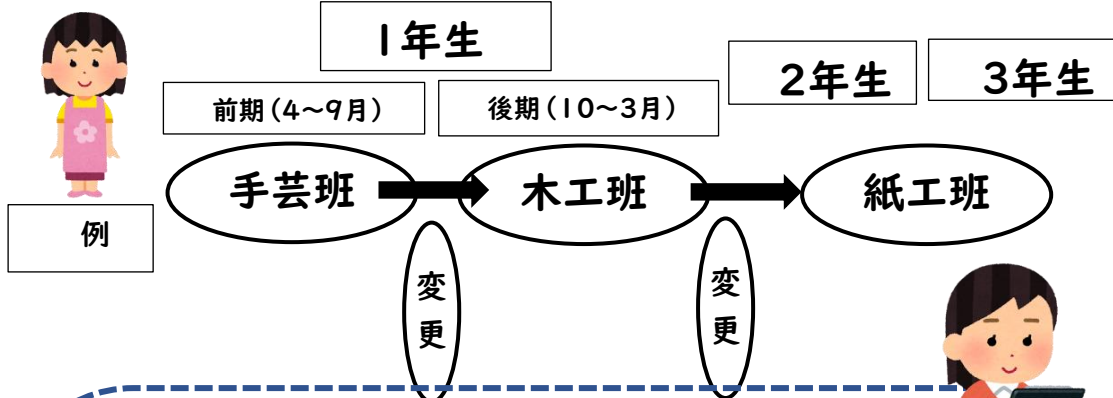
ボールペンの組み立てや分解作業、洗濯ピンチ組み立てなど基礎的な作業も取り入れます。また、自立活動的な内容をそれぞれの生徒の実態に合わせて取り組みます。

<所属する作業班について>

1年生は前期後期で班を変え、2年になるときにも変わります。

2年生から3年生になるときは、原則として班の移動はありません。

(いずれの場合でも、実態を見ながら、やむを得ず原則どおりにならないこともあります。生徒にとって、より良い作業環境になるように考慮しています。詳しくは担任まで問い合わせてください。)



Q: どうして1年生の途中で変更になるのですか?

A: 1年生のうちに2つの作業種を経験して、早めに適性をつかむねらいがあります。

Q: 2年生から3年生になるときに同じ作業なのは どうしてですか?

A: 「きりのこまつり」の製品作りに向けて、3年生には各作業班の「中核」として頑張っ て欲しいという思いがあります。そのため、2年生から3年生への変更をせずに同 じ作業を担ってもらいます。

Q: 必ず全員がそのタイミングで変更になるのですか?

A: 生徒の適性や障害の特性などを見極めながらとなります。生徒によって、班を変え ずに継続した活動が向いていると考えられる場合は、同じ作業班を継続する場合が あります。

逆に、作業班を変えて環境を整えた方が 良い場合は、変更になる場合もあります。

ご理解の程、よろしくお願いします。